

リハビリ分野の活動を幅広く実施 オンリーブレイン

2021年度から小児・発達、整形外科、介護予防の分野を中心にリハビリスタッフとして活動しており、ちば地域リハ・パートナーにも登録されている団体です。

社会福祉協議会、シルバー人材センターと提携して介護予防に着眼した健康教室を開催しております。発達の遅れに対するリハビリは、児発や放デイを運営されている法人と提携して実施しています。関わった方々に貢献するため尽力いたします。

□活動エリア：千葉市

□連絡先：090-6792-5888(宮當) 3110junya1.8@gmail.com



患者、ご家族が笑顔で健康に生きることをご支援します

特定非営利活動法人健康サポーター JAPAN

□活動エリア：千葉市、関東近県

□連絡先：070-5081-1491(飯村) info@kenkosupporter.org

皆さんが病気になっても健康に生きるお手伝いをしています。

●健康サポーター／病気の悩みを1人で抱えている患者・家族の元をサポーターが訪問し、不安を解消して前向きに病気と向き合うお手伝いをします。

●地域イベント／地域の体力測定イベントや医療を身近に感じてもらうイベントを主催、参加しています。ポータブルエコー機器「KINDO」を使用して足の筋肉の厚さの計測をしています。



介護予防活動で地域を元気に！

中央区シニアリーダー連絡会

□活動エリア：千葉市中央区全域

□連絡先：seniorleader.taiso@gmail.com(担当：斎藤 由美子)

あなたの力で地域を元気に！仲間募集中！

高齢者向けに介護予防のための体操教室を運営する「シニアリーダー」を募集しています。10月から始まる養成講座を受けて、私たちと一緒にあなたも地域の健康を支えるリーダーとして活躍してみませんか？未経験でも養成講座でしっかりと学べ、仲間のサポートで安心して活動に参加できます。詳しくは千葉市のホームページをご覧ください。



Catch UP! センター長の“推し” | ちば夜間中学をつくる会

“カリキュラムは生徒の数だけ”～「ちば夜間中学をつくる会」の取組～

2018年5月に設立された「ちば夜間中学をつくる会」。名前のとおり、千葉市に公立の夜間中学の設置を求める活動と並行し、団体独自で同年10月から「ちば自主夜間中学」を開催しています。活動が実を結び、2023年に「千葉市立真砂中学校かがやき分校」が設置されましたが、その後も自主夜間中学は続けており、「かがやき分校」が学ぶ方にとって良い環境になることを願い、要望書を教育委員会に提出する取り組みも行っています。「ちば自主夜間中学」は、原則として毎週木曜の17:30から19:30まで、美浜区の高洲コミュニティセンターで開催。いろいろな事情で義務教育を受けられなかった方や、外国から日本に来て日本語が不自由な方などが学べます。年齢・国籍・学力にかかわらず、それぞれの希望にあわせたカリキュラムを準備するそうで、参加費はなんと無料です。団体では、学びたい人はもちろん、特に教えたい人を広く募集しているとのこと。教員免許や経験の有無は問わないそうですし、「寄附」という支援の方法もあるので、興味のある方は問い合わせしてみたいいかがでしょうか？（センター長・原田正隆）



□連絡先：

たけうち：090-1837-2385

e-take@mqb.biglobe.ne.jp

みやた：090-8080-3951

bookaholic873@gmail.com

<https://chiba-yachu.com/>

<https://www.facebook.com/yachuchiba>